

佐野短期大学シラバス2013

科目名 Subject Name		開講年次	開講学期	曜日・時限
心理学 Psychology		1年・2年	前期	別途、授業時間割を参照
単位数	授業の形態		授業の性格	
2単位	講義	選択 (心理学の基礎を広く学ぶ科目である。)		
当該科目の理解を促すために受講することが望まれる科目				
特になし				
同時に履修しておくことが望まれる科目				
特になし				
担当者に関する情報				
氏名	研究室の場所	オフィスアワー	電話番号・メールアドレス	
小竹仁美	講義棟3階	水・木・金 (授業と学生相談の時間を除く)	授業中に指示します	
授業の概要				
心理学は人の心と行動を科学的に研究し、理解しようとする学問であり、人の生活に貢献することを目指すものである。この科目では、心理学の基礎領域と応用領域を学び、心、身体、社会の相互関連性を考える。				
授業の到達目標				
心理学の基本的な考え方と基本的な知識を得ることができるようにする。				
授業の方法				
主に講義形式である。				
学習の成果				
この授業に参加すると、 ①心理学的なものの見方や考え方を知ることができるようになる ②心理学の基礎的な知識を身につけることができるようになる				
授業のスケジュールと内容				
第1回目	ガイダンス : 授業概要や目標の説明、成績評価と受講上のルール説明、心理学と人や社会			
第2回目	社会の中の自己、他者の存在とその影響、集団における他者からの影響			
第3回目	パーソナリティの構造と理論、パーソナリティの測定と解釈			
第4回目	自己と知能に関する基礎的な理解			
第5回目	1回から4回までの授業内容の振り返り、復習のための小テスト①			
第6回目	記憶と学習			

第7回目	思考	
第8回目	言語	
第9回目	感情、動機づけ	
第10回目	6回から9回までの授業内容の振り返り、復習のための小テスト②	
第11回目	臨床心理学の領域	
第12回目	こころの諸相	
第13回目	人の発達のプロセス、発達段階	
第14回目	人とのかかわり、青年期のこころ	
第15回目	まとめ、定期試験	
成績評価の方法と基準		
評価の領域	割合	評価の基準
授業参加態度		
レポート	20%	授業の最後に振り返りのための小レポートを課し、授業内容の理解度を把握する。
調査報告書		
小テスト	30%	2回の小テストをそれぞれ15%ずつとして評価する。得点率6割を合格点とする。不合格者には再チャレンジのチャンスを1回用意する。
中間・学期末試験	50%	6割上の得点を合格点とする。S評価は、レポート、小テスト、期末試験の総得点が9割以上とする。
発表内容（態度含む）		
その他		
教科書と参考図書		
授業内で説明する。		
履修上の心得・ルール		
私語は厳禁である。		